

委員会審査

6月定例会で委員会に付託された議案等について審査を行いました。

総務企画委員会



委員長 山本光明

◆小学校統廃合地域振興補助金について

説明 廃校となる小学校区の自治会に対し、統廃合を円滑に推進するための準備や、廃校後の地域振興をする場合に、廃校となる小学校に、廃校となる小学校区の統廃合に向け準備が進む田舎小学校

学校1校区につき、廃校年度において200万円を、廃校翌年度から3年間に300万円を上限として補助金を交付するものであり、今年度廃校予定の柳沢・田処・出海・喜多灘小学校の4校区分を計上している。

問 補助金の活用方法について

答 この補助金は小学校が廃校になった地域の振興を図るという目的であり、廃校前後の短期間に事業を実施していただくことが、より効果的であると判断し、4年間の限定とし、記念式典の開催や記念誌・記念碑の作成費用、或いは、防犯灯やバス待合所など環境整備に対する経費を想定している。

◆離島航路運営事業について

問 補助金について

答 縮島航路整備法の指定を受け運行している青島・長浜航路を運営する

定期船が発着する青島港



委員長 水本保

◆児童扶養手当支給事業について

説明 低所得の母子家庭にのみ支給されている児童扶養手当が本年8月1日より低所得の父子家庭にも支給拡大されることとなつた。

問 父子世帯について

答 父子世帯は現在161世帯であり、そのうち51世帯である。また、子どもの人数については、1世帯で見込みは156人、3子以上が17人をそれぞれ見込んでいる。支払は4月、8月、12月の年3回で前月までの4カ月分が支給され、11月末までに申請をしていただければ、8月分から支給される。

◆図書館運営について

問 開館時間について

答 現在午前9時30分から午後6時までとしているが、今後の開館時間検討の基礎資料とするために、

厚生文教委員会



9月より11月までの3ヶ月間、週1回木曜日に限定して本館の開館時間を1時間スライドさせ、午前10時30分から午後7時までの開館とする予定である。

問 運営状況について

答 オープン翌月の平成21年2月には入館者が約2万3000人を超えたが、その後は徐々に落ち着き、現在は、平日が400人から500人、土日・祝日には700人から800人という状況で、1ヶ月約1万2000人で推移している。

オーブン1年半を迎えた図書館
3回で前月までの4カ月分が支給され、11月末までに申請をしていただければ、8月分から支給される。